

- 問1 19世紀半ば、イギリスから清（中国）へ大量のアヘンが密輸出されていたことを発端として、清がアヘンの取り締まりを強化したことで発生した戦争は何か、次の中から選びなさい。（2026年 栃木県公立入試 類似）
1. 太平天国の乱 2. 日清戦争 3. アヘン戦争 4. 義和団事件
-
- 問2 19世紀半ばの清において、イギリスが軍事攻撃を仕掛ける背景となった「三角貿易」の仕組みを正しく説明したものはどれか。（2021年 岡山県公立入試 類似）
1. イギリスからインドへ綿製品を送り、インドから清へアヘンを送り、清からイギリスへ茶を売った代金の銀が流れる仕組み。
2. 清からイギリスへ生糸を送り、イギリスからインドへ武器を送り、インドから清へ香辛料を送る仕組み。
3. インドからイギリスへ小麦を送り、イギリスから清へ工業製品を送り、清からインドへ労働力を送る仕組み。
4. イギリスから清へ綿織物を送り、清からインドへ銀を送り、インドからイギリスへ茶を送る仕組み。
-
- 問3 1865年の日本の貿易に関する統計において、輸出額の約84.2%を占め、次いで輸出額の多かった「茶」を大きく引き離していた当時の主要な輸出品は何ですか。（2014年 沖縄県公立入試 類似）
1. 生糸 2. 綿花 3. 金 4. 米
-
- 問4 幕末の動乱期において、それまで対立していた薩摩藩と長州藩が、土佐藩の坂本龍馬らの仲介によって、江戸幕府を倒すために結んだ軍事同盟を何といいますか。（2023年 新潟県公立入試 類似）
1. 尊王攘夷 2. 薩長同盟 3. 公武合体 4. 日米修好通商条約
-
- 問5 幕末の動乱期に起こった次の4つの出来事について、最も古いものから年代順に正しく並んでいるものはどれですか。（2017年 鹿児島県公立入試 類似）
1. 桜田門外の変、安政の大獄、大政奉還、薩英戦争 2. 安政の大獄、大政奉還、桜田門外の変、薩英戦争 3. 安政の大獄、桜田門外の変、薩英戦争、大政奉還 4. 大政奉還、薩英戦争、桜田門外の変、安政の大獄
-
- 問6 1854年、アメリカのペリーが再び来航した際に江戸幕府と締結され、下田と函館の2港を開くことを定めた条約の名称として正しいものを選びなさい。（2021年 鹿児島県公立入試 類似）
1. 日米和親条約 2. 日米修好通商条約 3. 日清修好条規 4. 日露和親条約
-
- 問7 19世紀半ば、江戸幕府はそれまでの強硬な対外政策を改め、日本に接近する外国船に対して「燃料や水を与えて穏やかに退去を求めろ」という方針を打ち出しました。この方針転換の直接的な背景となった、隣国の清がイギリスに敗北した出来事を何といいますか。（2019年 神奈川県公立入試 類似）
1. 辛亥革命 2. 日清戦争 3. アヘン戦争 4. 義和団事件
-
- 問8 アヘン戦争の結果を知った江戸幕府が、従来の対外政策を転換させた背景として最も適切な説明はどれですか。（2026年 広島県公立入試 類似）
1. オーストリアの仲介によって、イギリスと清の間に講和条約が結ばれたことを平和外交の好機と捉えたため
2. 東アジアの強国であった清がイギリスの軍事力に敗れたことを知り、武力衝突を避ける必要性を感じたため
3. オランダが清を軍事的に支配したことで、長崎を通じた貿易の維持が困難になると予測したため
4. イギリスが清に対して三国干渉を行い、日本の安全保障に直接的な脅威が及ぶことを警戒したため
-
- 問9 幕末期の長州藩において、松下村塾で学んだ伊藤博文などの志士たちが当初参加していた、「天皇を尊び、外国の勢力を排除しようとする」政治思想を何といいますか。（2020年 和歌山県公立入試 類似）
1. 尊王攘夷 2. 和魂洋才 3. 文明開化 4. 公武合体
-
- 問10 1860年代のアメリカで、リンカーン大統領が「人民の、人民による、人民のための政治」という演説を行った当時の、世界の歴史的な状況についての説明として正しいものはどれですか。（2017年 和歌山県公立入試 類似）
1. コロンブスがスペイン女王の支援を受けて大西洋を横断し、カリブ海の島々に到達していた。
2. アメリカ国内で、工業化を進める北部と奴隷制を維持する南部の対立から南北戦争が続いていた。
3. 清において孫文らが中心となり、皇帝政治を倒してアジア初の共和制を目指す辛亥革命が起きていた。
4. フランスで市民が絶対王政を打倒し、人権宣言を採択したフランス革命が最高潮に達していた。
-
- 問11 1825年に出された異国船打払令から、1854年の日米和親条約締結に至るまでの期間に、清（中国）で発生した出来事について説明したものと正しいものはどれか。（2023年 徳島県公立入試 類似）
1. 清の内部で洪秀全が「太平天国」を建国し、大規模な反乱が起きた。
2. 朝鮮半島の支配権をめぐる日本と清の間で戦争が起き、日本が勝利した。
3. 清の排外主義的な団体が北京の公使館を包囲し、連合軍に鎮圧された。
4. アヘンの密輸問題をめぐってイギリスと清の間で戦争が起き、清が敗れた。
-
- 問12 幕末の長州藩は、当初は外国勢力を武力で排除しようとする強い姿勢を示していましたが、下関でイギリス・フランス・アメリカ・オランダの四国連合艦隊と交戦し敗北を喫しました。この経験を経て、長州藩がとった行動として最も適切な説明はどれですか。（2024年 富山県公立入試 類似）
1. 武力による攘夷の不可能性を認識し、国を開いて外国の優れた技術や制度を取り入れようとする開国へと方針を転換した。
2. 天皇の権威を利用して外国を排除するため、京都で尊王攘夷運動をさらに激化させた。
3. 外国の軍事力に対抗するため、幕府との協力関係をさらに強めて攘夷を徹底する体制を整えた。
4. 西洋の文化を急速に取り入れるため、藩の制度を廃止して政府が直接統治する廃藩置県をいち早く提案した。
-
- 問13 1863年の統計資料によれば、当時の日本の輸出総額のうち、約75%以上をある一つの品目が占めていました。その品目の名称と、当時の状況に関する記述の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2017年 大分県公立入試 類似）
1. 品目は「金」であり、日本と海外の交換比率の違いを利用して大量に輸出され、通貨の混乱を招いた
2. 品目は「米」であり、凶作の影響も重なって国内で深刻な飢饉が発生する直接の原因となった
3. 品目は「茶」であり、急速な増産によって山地の開発が進み、農村に大きな富をもたらした
4. 品目は「生糸」であり、輸出のために国内供給が不足したことが物価上昇の一因となった
-